

平成30年度

事業報告(案)

社会福祉法人 白老宏友会

短期入所事業所「かのん」

(短期入所(福祉型)単独型事業)

1、はじめに

福祉型単独型短期入所事業所として、本部機能を備えた共生型事業所内に定員3名の居室、居間、支援員室等の設備を利用し、日中支援事業所利用者などの自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も含め食事、入浴、排泄の介護等の支援を必要に応じて行ってきた。

今年度、これまで共同生活援助事業所と同じであった名称についての変更を行った。「地域生活支援センターあぶろ」から短期入所事業所「かのん」へ（平成30年7月1日より）。

保護者不在時のレスパイト対応等に体験・実習利用のための利用支援等も実施してきた。食事の提供については栄養士による管理のもと実施してきた。

長期利用希望者や定数(3名)以上の希望がある場合、緊急時の対応や女性の利用など日程調整を行った。利用期間中に日中活動を希望された場合、近隣の日中事業所及び日中一時支援等のサービス利用の調整を行った。長期休みなどの児童の受け入れにも対応することができた。

2、活動内容

・ 申込対応

家族より依頼を受け日程を整理。必要により日中活動事業所との調整を行った。行政機関との連絡調整を行った。新規利用希望者については事業説明の後利用契約を行った。

・ 日常支援

在宅より、又は日中活動事業所より入居の受け入れを行った。

支援内容

居室(個室・3室)及び居間にて余暇を見守った。

夕食提供、必要に応じ介助支援を行った。

入浴支援、必要に応じ介助支援を行った。

排せつ等支援、必要に応じ声掛け介助支援を行った。

睡眠、見守り支援定期巡回により確認を行った。

起床整容、必要に応じ声掛け介助支援を行った。

・ 支援状況

利用契約書、重要事項説明書の内容に基づいて支援を行った。

平成 30 年度短期入所事業「かのん」(単独型)～月別利用実績～

定員 3 名 ()内は女性

月	利用人数	延 べ 利用日数	備 考
4	20(3)	84(6)	区分 1・2-0、区 3-4、区 4-10、区 5-67、区 6-12、児童-1
5	20(3)	98(6)	区分 1・2-0、区 3-4、区 4-6、区 5-69、区 6-17、児童-2
6	20(2)	97(4)	区分 1・2-0、区 3-4、区 4-7、区 5-77、区 6-9、児童-0
7	23(3)	94(6)	区分 1・2-0、区 3-6、区 4-4、区 5-72、区 6-10、児童-2
8	20(3)	92(6)	区分 1・2-0、区 3-2、区 4-6、区 5-75、区 6-9、児童-0
9	15(1)	68(2)	区分 1・2-0、区 3-2、区 4-4、区 5-60、区 6-2、児童-0
10	20(2)	77(4)	区分 1・2-0、区 3-2、区 4-10、区 5-55、区 6-7、児童-3
11	23(4)	83(8)	区分 1・2-0、区 3-2、区 4-12、区 5-52、区 6-13、児童-4
12	20(2)	87(4)	区分 1・2-0、区 3-6、区 4-13、区 5-54、区 6-7、児童-6
1	23(4)	82(8)	区分 1・2-0、区 3-6、区 4-10、区 5-53、区 6-12、児童-4
2	17(1)	72(2)	区分 1・2-0、区 3-6、区 4-10、区 5-51、区 6-5、児童-0
3	19(4)	84(8)	区分 1・2-0、区 3-11、区 4-17、区 5-54、区 6-0、児童-2
合計	240(32)	1028(64)	
平均	20.0(1.6)	85.6(5.3)	